

建設業の魅力発信について

令和5年8月

国土交通省 九州地方整備局 建政部

学生及び学校関係者から見た魅力的な就職先候補となるために、建設業がどのような業界になっているべきか。

前提として

- 高校生の場合、社会経験が乏しい。
→ アルバイトも経験したことがない生徒が多い。
- コロナ禍以降、進学希望者が増加。建設業界を敬遠しているわけではない。
→ 進学先のほとんどは、建設系の学校希望。充実した高校生活を送れなかったため、進学先に希望を見出したいようだ。
- 建設業に就職し、離職した者は、建設業に再入職する者が多い。
→ 土木科を卒業し、他業種に就職し、その後離職した者も、建設業に就く者もいる

建設業界に求めること

- 給与と休暇のバランスが必要。
→ 若手就業者にとっては、どちらも重要。それよりも、入社後の教育環境（自己肯定感の持てる環境づくり）。
- 資格重視の業界であることを知ってもらい、その価値を上昇させてほしい。
→ CCUSを活用するため、高校生にもアピールが必要ではないか。（リモート活用など）
- 地元建設業も社会生活の基盤を担っていることを生徒にもっと知ってほしい。
→ 建設業が地域を支えており、なくてはならない産業。安全、安心な生活を支えている。
- 就職先候補になるには、女性や他業種希望者。
→ 建設業の仕事が肉体労働という先入観を変えたい。建設ディレクターの求人で、採用の幅が変わっている。
幅広い高校へのアピールも。
- 建設業の魅力は、地方にこそある。
→ 家庭環境の変化によって、地元に戻らなければならない場合は、CCUSを利用したUターン等の地元就職に有利。
建設業以外は、それまでの企業就業経験を証明しづらい。

■ 実際の工事現場で現場見学会を開催

＜長崎河川国道事務所が地域の方々を対象にトンネル工事の現場見学会を開催＞



- ・令和4年4月23日に開催
- ・松浦商工会議所から地域の方々、特に子ども達に西九州自動車道のビッグプロジェクトを見て欲しいとの考えから実施
- ・全5組、乳児を連れた方からご年配の方まで、総勢約160名の方々が参加



■ 災害時の建設業者の活躍等をテーマとしたパネル展示会を開催

＜大分県建設業協会青年部会と大分河川国道事務所の共催＞



■ 建設業の魅力を整備局のホームページで発信

＜建設業協会の鳥インフルエンザに対する防疫業務実施についてHPにアップ＞

地域の建設業の活躍（宮崎県）

国土交通省
九州地方整備局

事 象	鳥インフルエンザ発生における防疫業務
活動場所	宮崎県 新富町
対応者	宮崎県建設業協会・高鍋地区建設業協会（延べ25社、41名）
活動期間	令和4年11月19日～令和4年11月23日（5日間）

活動内容

- ◆殺処分された鶏の埋却溝の掘削及び埋却
 - ・養鶏場の鶏16万羽の埋却溝掘削及び埋却作業

◆使用機材等

バックホウ（0.7m³）：5台、バックホウ（0.2m³）：1台、タイヤショベル（0.2m³）：2台
ダンプトラック（4t）：3台、バルーン：12機、敷鉄板（5×20）：10枚



学校キャラバンとは

- ・建設産業の担い手確保のため、建設業界（九州建専連）と行政が一体となって、生徒・保護者・教員に対して、建設産業の社会的役割やものづくりの素晴らしさを直接語りかけ交流するプログラム。平成29年度から本格実施（令和2、3年は新型コロナの影響により未実施）
- ・出前授業として、学校に直接出向き、建設産業の紹介や生徒による専門工事業の作業体験等を実施。なお、以前は出前授業以外に、現場見学も実施。

特徴・ねらい

- 技能労働者に着目
建専連の構成団体による複数の職種の作業体験
- 生徒や教育関係者に対する建設産業の魅力アピールと理解確保（特に専門工事業の認知度向上）
- 毎年の学校カリキュラムへの導入

令和4年度実施状況

- ・鞍手竜徳高校 3年生 51名 5月16日実施
- ・福岡第一高校 1～3年生 26名 6月22日実施
- ・長崎工業高校（定時制） 1月実施
- ・鞍手竜徳高校 2年生 57名 3月2、3日実施

（参考：過去の実施状況）

平成29年度

- ・鞍手竜徳高校（現場見学会＋出前授業）
- ・浮羽工業高校（出前授業） 2校で73名参加

平成30年度

- ・鞍手竜徳高校（現場見学会＋出前授業）
- ・浮羽工業高校（出前授業） 2校で75名参加

令和元年度

- ・れいめい高校（出前授業）
- ・鞍手竜徳高校（現場見学会・出前授業）
- ・福岡魁誠高校（現場見学会・出前授業）
- ・筑紫台高校（現場見学会・出前授業） 4校で143名参加

実施状況（R4.5月鞍手竜徳高校）



各機関において業界団体の協力も得ながら、小中学生や高校生、親子向けの現場見学会や体験会など様々な企画を実施。令和5年度も継続して実施し、建設業の魅力発信の拡充を図っている。

工事現場見学会等

- ・佐賀県 … SAGAサンライズパーク工事現場等見学
- ・熊本県 … 人吉球磨地域災害復興現場見学
- ・大分県 … デジタルバスツアー(ICT施工体験・現場見学)
- ・宮崎県 … 工事現場見学会、インフラバスツアー
- ・鹿児島県 … 橋梁架設現場見学
- ・福岡市 … 工事現場見学会

HPやSNSでの発信、広報誌の発行

- ・佐賀県 … YouTubeで地元出身タレントによる動画発信
橋梁架設工事の動画配信
- ・長崎県 … DOVOC通信ながさきの定期的な発行
- ・宮崎県 … 建設産業魅力発信サイト(ビルミヤ)の開設
- ・北九州市 … 「ケンセツ男子・ケンセツ女子」のサイト開設
- ・福岡市 … Instagram、Facebookを活用し情報発信

出前授業・インターンシップ

- ・福岡県 … 九州北部豪雨からの復興・復旧の状況視察
公立高校生が参加
- ・佐賀県 … 建設業者が学校訪問し生徒と意見交換
工業高校で実施
- ・宮崎県 … 重機体験、コンクリート体験、出前授業
小学校で実施
- ・福岡市 … 出前講座 高校で実施

イベント、絵画・パネル展等

- ・福岡県 … 夏休み子ども企画展(小学生向け体験企画)
土木の日パネル展
- ・長崎県 … 写真展「高校生がみた土木の世界」
DOVOCフェア(子ども向け ドローン飛行体験等)
- ・熊本県 … 建設産業魅力発見フェア(高校生等対象 各企業
がブースで魅力発信)
- ・大分県 … 親子で体験 土木・建築おしごと教室
- ・鹿児島県 … フォトコンテスト、絵画・写真コンクール
- ・北九州市 … 「北九州ゆめみらいワーク」への建設業PRブー
スの出展 等

夏休み子ども企画展



ドローン体験



排水ポンプ車等展示



- ・小学生（保護者同伴）を対象
- ・夏休みに福岡県庁で開催
- ・土木を「体験」し、楽しく学んでもらい、夏休みの子どもの思い出づくりに繋げる

土木の日パネル展



- ・11月18日の土木の日の周知及び建設業界の様々な仕事や魅力を高めることを目的
- ・11月の土木の日前後に県庁ロビーで実施

高校生インターンシップ視察対応



- ・平成29年7月の九州北部豪雨災害からの復旧・復興に全力で取り組む姿を、現場視察することで強く心に刻んでもらう
- ・公立高校生22名参加
- ・朝倉土木事務所管内の現場で実施

建設業者と高校生の意見交換会及び建設業基礎講座



- ・鳥栖工業高校ほか5校で実施
- ・建設業者が高校を訪問し、生徒と意見交換
- ・令和4年12月開催

建設業合同企業説明会



- ・令和4年12月に開催
- ・佐賀市と唐津市の2会場で実施
- ・工業系高校の2年生を対象とした説明会

工事現場見学会



- ・SAGAサンライズパークで開催
- ・高校生向け、小学生向けなど開催

PR動画による魅力発信



- ・佐賀県出身タレントによる建設業の魅力発信動画を作成
- ・youtubeにチャンネル作成、配信
- ・合同企業説明会等で高校生にPRを実施



橋梁架設工事の動画配信



- ・SAGAサンライズパーク栄光橋の架設現場の動画配信

高校生がみた土木の世界 写真展



- ・長崎県の普通科の高校生（諫早高校・大村高校・長崎東高校写真部）が土木の現場を撮影し写真展を開催
- ・令和4年3月、令和5年2月にJR諫早駅構内で写真を展示し、一般の方に土木の魅力をPR
- ・写真展の様子は、テレビニュース（NBC）で放送

DOVOCフェアの開催



- 産（建設業団体（長崎県建設業協会 等））
学（長崎大学工学部）
官（国土交通省、長崎県、長崎市等）
が協力し、DOVOCフェアを開催
- ・パネル・模型展示展
 - ・現場や土木遺産の見学会（子供向け）
 - ・建設機械の操縦体験
 - ・ミニドローン飛行体験 等

DOVOC通信ながさきの発行



- ・長崎県の土木の“いま”を伝えるために、平成19年8月から年に3回発行
- ・県のHPに掲載



建設産業魅力発見フェア



- ・高校生、求職中の方対象
- ・参加した県内企業が、建設業の魅力を発信
- ・熊本市の熊本城ホールで令和4年6月に開催

土木・建築おしごと教室



ペーパークラフトで重機を作成

- ・熊本市アーケードで8月に開催
- ・親子での測量体験やクイズラリー、ペーパークラフト作成等実施



親子で測量体験

小中学生向け親子で工事現場見学会



- ・県内の小中学生及び保護者対象
- ・人吉球磨地域の豪雨災害地域での復興学習（バスツアー）
- ・砂防工事現場等を見学

「土木の日」絵画・写真コンクール



- ・土木の日にあわせ、土木をテーマとした絵画・写真コンクールを実施
- ・商業施設等において、入賞作品の展示会を開催

女性活躍に向けたスキルアップセミナー・交流会



土曜の日 デジタルバスツアー



土木・建築おしごと教室



3D測量体験



3Dデータ作成体験



ICT施工現場見学

・大分県内の大学生向けに、最新のICT技術を活用した3Dスマホ測量、3Dデータ作成等を行うバスツアーを実施

土木の魅力体験ツアー（インフラバスツアー）



- ・宮崎大学の2年生、3年生を対象にICT活用工事など最新技術の実演見学

現場見学会



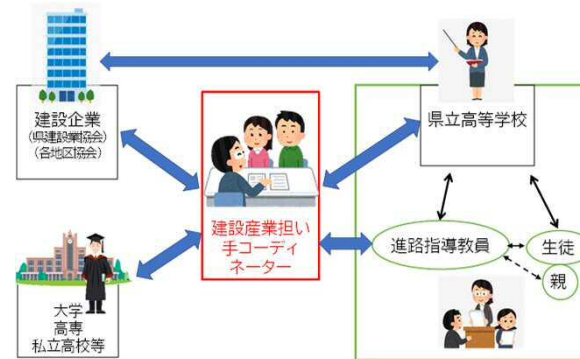
- ・延岡工業高校の生徒を対象に、現場見学会を実施

土木の日の取組



- ・宮崎県内の11地区の小学校でイベント実施
- ・出前授業、重機体験、コンクリート体験等を実施

担い手コーディネーターの設置

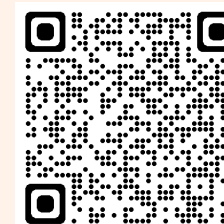


建設企業と学校との連携強化と、企業の採用力向上を目指し、令和4年度から「担い手コーディネーター」を新たに設置

建設産業魅力発信サイト（ビルミヤ）の構築



県内での就職を希望する学生や、若年求職者等に向けて、建設産業の魅力ややりがい、個別の企業情報と併せて、企業向けの情報を一体的に発信するポータルサイト「ビルミヤ」を開設



作業体験や模型実験を取り入れた“ふれあい型”の現場見学会の開催



ジオラマによる土石流説明



オートレベル・トータルステーション体験



橋梁架設現場における見学会

フォトコンテスト及びパネル展



「かごしまの土木デザイン」
フォトコンテスト
(鹿児島県建設技術センター主催、鹿児島県共催)

建設工事やインフラ施設をテーマ
にしたフォトコンテスト

合同企業説明会や就職応援キャラバン



・高校生、専門学校生を対象に
令和5年2月、鹿児島市内におい
て建設産業合同企業説明会を開催

「土木の日」絵画・写真コンクール



土木フェスタにおけるパネル展示
(建設業協会・建設業青年部会主催)

「ケンセツ男子・ケンセツ女子」のサイト活用

『ケンセツ男子・ケンセツ女子』

建設業の仕事で活躍するカッコイイ若者「ケンセツ男子・ケンセツ女子」を紹介！



『ケンセツ男子・ケンセツ女子』とは？

世界遺産に登録された官営八幡製鐵所の創業以来、「ものづくりの街」として、日本産業の近代化と高度経済成長の礎を築いてきた北九州市。

本市には、ものづくりの歴史の中で、脈々と受け継がれた技術や職人を有する建設業者が数多く存在します。

こうした建設業の現場でイキイキと働く若者・女性たちの姿を専用サイトで紹介しています。

※ 現在 63 名のケンセツ男子・ケンセツ女子を掲載中！！

『ケンセツ男子・ケンセツ女子』サイトはこちら

URL : <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/kensetsu-danshi-nyoshi/>



【問合せ先】 北九州市技術監理局技術企画課企画係 093-582-2043

「ケンセツ男子」「ケンセツ女子」いずれかで検索！

「北九州ゆめみらいワーク」への建設業PRブース出展

北九州ゆめみらいワークの概要

令和4年11月9日(水)・10日(木) 9:30~16:00

目的: イベントを通して、地元企業と市の魅力を伝えることで、学生の職業観の醸成と将来の地元就職につなげる。

対象: 中学生、高校生、大学生、教職員等

建設業PRブース「明日の北九州市を創る建設業」 ブースの運営

北九州市（技術監理局 技術企画課）

北九州市建設業協会、門司建設業組合、北九州港湾建設協会、

北九州市建設コンサルタント協会、北九州GIS測量協会

工事ブース【北九州市建設業協会・門司建設業組合・北九州港湾建設協会】



左官作業
体験



木材加工
体験



消波ブロック
模型実験

設計ブース【北九州市建設コンサルタント協会】



管路点検ロボット
操作体験



トンネル点検車 見学

測量ブース【北九州GIS測量協会】



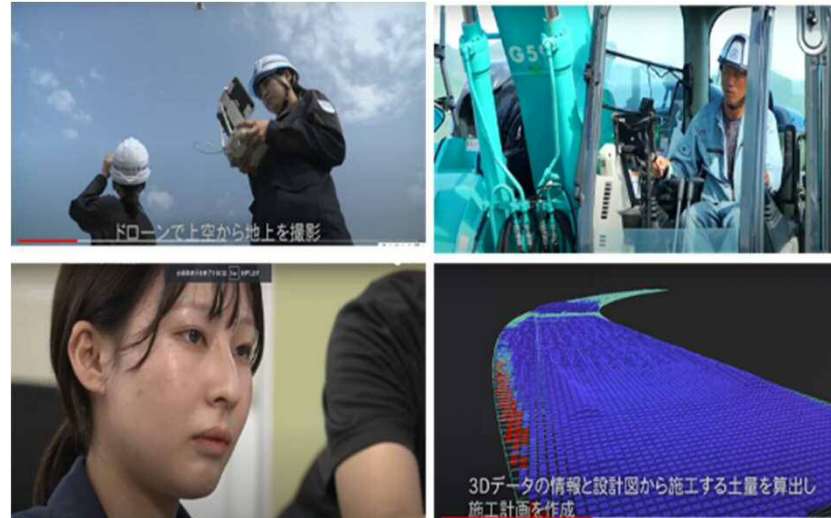
ドローンシミュレーター操作体験



3D地図 展示

i-ConstructionのPR（動画・マンガの制作・市ホームページ等で公開）

【動画】



<QRコード>



<URL>

<https://youtu.be/30eWjPxVMzY>

【マンガ】



<QRコード>



<URL>

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/gi-kan/02300161.html>

職場見学会の実施

- 県内の高校等の学校と連携し、工事現場の見学会を実施



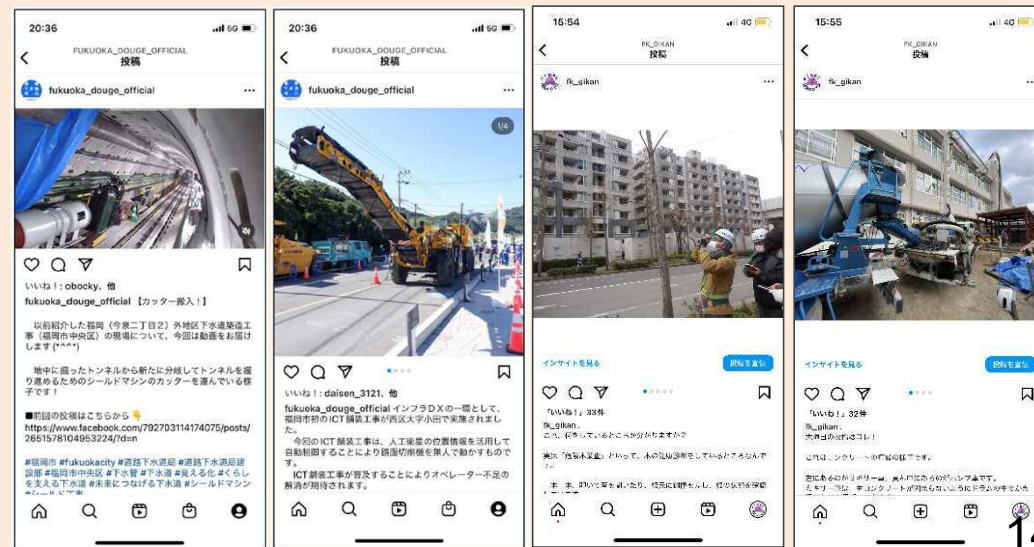
出前講座の実施

- 出前講座による情報発信



SNSの活用

- Instagram、Facebookを活用した情報発信



目的：暮らしを支える「土木」への関心を高め、理解を深めてもらい、「土木」に親しんでもらう。

主催：「土木の日」熊本実行委員会

実施：令和4年10月29日（土）

江津湖の不思議探検

（一社）熊本県地質業調査協会の方を講師に、青空のもと、上江津湖を散策しながら、湧水がある地質的なしくみを楽しく学んだ。参加者：23名



クイズ大会

土木に関するクイズ5問を出題。熊本市動植物園来場者の親子にご参加いただいた。

参加者：
161名

